

令和2年度 公共事業再評価調査

(区分) (国補) ・ 県単

1. 事業説明シート

事業名	治水事業 [基幹河川改修事業 (国補)]		事業箇所	中央市今福～甲府市堀之内町	地区名	鎌田川	事業主体	山梨県																						
計画期間	当初計画 H2年～H25年	現計画 H2年～R8年	変更計画	(2) 評価項目 [事業を巡る社会経済情勢等の変化] (今回の再評価で変更がある場合、変更事項を説明するために必要な内容)																										
総事業費	12,400 百万円	30,399 百万円	— 百万円	①地域・住民の意向状況 なし																										
(1) 事業の概要				②産業・経済情勢 なし																										
①事業目的及び効果 甲府市及び中央市を流れる鎌田川は、計画流量290m <sup>3</sup> /sに対し最小断面では現況流下能力が約80m <sup>3</sup> /s (約30%) しかなく、台風や集中豪雨時には狭小断面区間でほぼ満水状態になり、堤防が決壊する恐れのある非常に危険な状況である。 このため、流下能力の拡大に重点をおいた河床掘削、築堤及び護岸工事を行うことにより治水安全度の向上を図り、氾濫を防止する。  (事前評価未実施) □主要目標 ○洪水被害の防止 改修目標流量に対する現況流下能力の割合：0.3 < 0.4※以下 浸水被害又は水防活動の実績：有 想定氾濫区域内における災害発生時の影響：有 ※評価基準値 □副次目標 ○なし □副次効果 ○被災時の被害波及の防止 ○身近な緑地・交流の場の提供 ○重要プロジェクトとしての位置づけ				③国等の方針 なし																										
②事業概要 50年に1度の割合で発生する洪水を河道で安全に流下できる改修を進める。 全体計画施工延長 L=6,900m 計画流量 290m <sup>3</sup> /s (最下流部) 治水安全度 1/50				④上位計画・関連事業計画等 ・「山梨県総合計画」(R元.12) ・「山梨県強靱化計画(改訂版)」(R2.3) ・「山梨県社会資本整備重点計画(第四次)」(R2.3)																										
③全体計画				⑤自然環境条件等 なし																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>令和元年度まで</th> <th>令和2年度 (評価実施年度)</th> <th>令和3年度以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">現計画</td> <td>工事内容</td> <td>築堤：4,155m 護岸：3,306m 床止工：1基 道路橋：7橋 樋門・樋管：6基 用地・物件補償：1式</td> <td>築堤：135m 護岸：580m 床止工：1基 樋門・樋管：1基 など</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>26,564 百万円</td> <td>1,100 百万円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">変更計画</td> <td>工事内容</td> <td>築堤：4,155m 護岸：3,306m 床止工：1基 道路橋：7橋 樋門・樋管：6基 用地・物件補償：1式</td> <td>築堤：135m 護岸：580m 床止工：1基 樋門・樋管：1基 など</td> <td>護岸：830m 床止工：2基 樋門・樋管：5基 水門：1基 用地補償：1式 など</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>26,564 百万円</td> <td>1,100 百万円</td> <td>2,735 百万円</td> </tr> </tbody> </table>						令和元年度まで	令和2年度 (評価実施年度)	令和3年度以降	現計画	工事内容	築堤：4,155m 護岸：3,306m 床止工：1基 道路橋：7橋 樋門・樋管：6基 用地・物件補償：1式	築堤：135m 護岸：580m 床止工：1基 樋門・樋管：1基 など	/	事業費	26,564 百万円	1,100 百万円	変更計画	工事内容	築堤：4,155m 護岸：3,306m 床止工：1基 道路橋：7橋 樋門・樋管：6基 用地・物件補償：1式	築堤：135m 護岸：580m 床止工：1基 樋門・樋管：1基 など	護岸：830m 床止工：2基 樋門・樋管：5基 水門：1基 用地補償：1式 など	事業費	26,564 百万円	1,100 百万円	2,735 百万円	⑥その他 なし				
		令和元年度まで	令和2年度 (評価実施年度)	令和3年度以降																										
現計画	工事内容	築堤：4,155m 護岸：3,306m 床止工：1基 道路橋：7橋 樋門・樋管：6基 用地・物件補償：1式	築堤：135m 護岸：580m 床止工：1基 樋門・樋管：1基 など	/																										
	事業費	26,564 百万円	1,100 百万円																											
変更計画	工事内容	築堤：4,155m 護岸：3,306m 床止工：1基 道路橋：7橋 樋門・樋管：6基 用地・物件補償：1式	築堤：135m 護岸：580m 床止工：1基 樋門・樋管：1基 など	護岸：830m 床止工：2基 樋門・樋管：5基 水門：1基 用地補償：1式 など																										
	事業費	26,564 百万円	1,100 百万円	2,735 百万円																										
(3) 評価項目 [評価時点の費用対効果分析]																														
		項目	平成27年度再評価時点	変更計画時点																										
		総事業費	30,399 百万円	30,399 百万円																										
		工期	H2～R8	H2～R8																										
		評価基準年	H27	R2																										
経済 効率 性	費用	費用	47,471 百万円	65,225 百万円																										
		建設費	42,305 百万円	58,344 百万円																										
		維持管理費	5,166 百万円	6,881 百万円																										
	便益		243,066 百万円	338,042 百万円																										
		一般資産被害防止額	87,793 百万円	119,939 百万円																										
		公共土木施設等被害防止額	148,360 百万円	203,090 百万円																										
		その他※	6,913 百万円	15,013 百万円																										
		B/C	5.1	5.2																										

費用便益比 (B/C) は1.0を超えており、経済効率性は確保されている。  
※その他は、間接被害防止便益

※現計画欄は計画値、変更計画欄は前年度までは実績値、当年度以降は計画値を記入。

④特記事項 (関連事業概要等)

・なし

⑥これまでの評価状況 (平成27年度再評価)

・令和8年までに全区間の完成に努められたい

## 2.評価シート

<p><b>(4) 評価項目【事業の進捗状況及び見込み】</b></p> <p><b>①これまでの計画変更等の概要</b>          (平成16年度再評価)          用地補償費等の増加により、総事業費を変更した。          (事業費) 11,559百万円の増          (平成22年度再評価)          JR身延線今川橋梁の架替及び工事発生土砂の運搬処理費用の増加により、          総事業費を変更するとともに工期を令和8年まで延期した。          (事業費) 6,440百万円の増          (事業期間) 13年延長          (平成27年度再評価)          変更なし</p> <p><b>②進捗率</b>          別表のとおり。</p> <p><b>③事業進捗が順調でない理由</b>          計画どおり進捗。</p> <p><b>④今後の事業執行上の問題点</b>          なし</p> <p><b>⑤変更計画の進捗予定(期間)</b>          予定どおり令和8年度完了の見込みである。</p>	<p><b>⑥変更計画の変更内容(事業費)</b></p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>変更工種等</th> <th>事業費増減</th> <th>変更理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>変更なし</td> <td>百万円 増減</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>百万円 増減</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>百万円 増減</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p><b>(5) 評価項目【環境負荷等への配慮】</b>          魚類等の生息環境の保全を図るため、現地の環境や自然との調和を図った生態系に配慮した河道整備を実施している。</p> <p><b>(6) 評価項目【コスト縮減の可能性】</b>          なし</p> <p><b>(7) 評価項目【代替案立案の可能性】</b>          なし</p> <p><b>(8) 所管部の今後の方針 (継続)・見直し継続・その他( )</b>          (理由)          浸水被害解消のため事業を継続し、計画どおり令和8年度の完成を目指す。</p>	変更工種等	事業費増減	変更理由	変更なし	百万円 増減			百万円 増減			百万円 増減		合計		
変更工種等	事業費増減	変更理由														
変更なし	百万円 増減															
	百万円 増減															
	百万円 増減															
合計																

**○別表-進捗率(事業費ベース)**

算出方法：【上段】現計画の計画事業費/総事業費×100 【中段】現計画の実績事業費/総事業費×100 【下段】変更計画の計画事業費/総事業費×100

	年度	*H27	H28	H29	H30	H31	*R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
現	計画	71%	72%	73%	74%	78%	82%	85%	88%	91%	94%	97%	100%
	実績	71%	72%	73%	74%	78%	82%						
変更計画							82%	85%	88%	91%	94%	97%	100%

\*評価年度



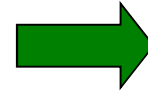
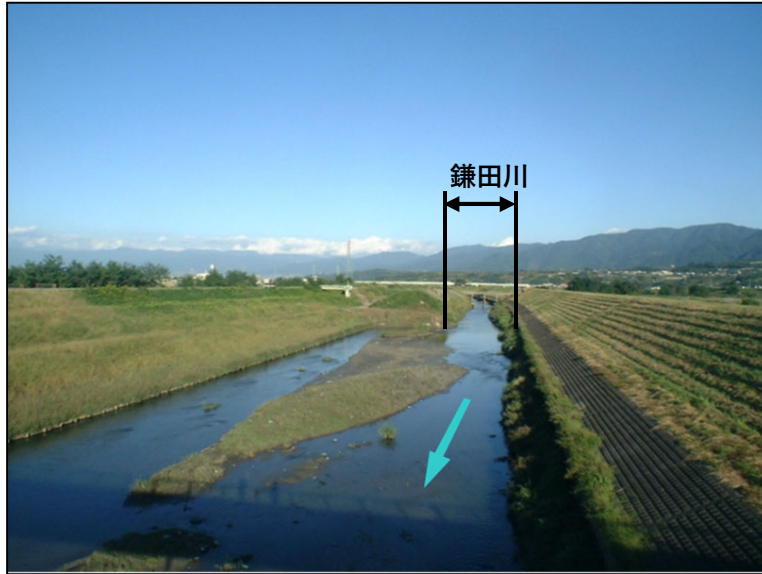


添付資料シート（2）

■現況等写真（改修前・改修後）

写真① サイクリングロード橋上流地点（下流端から約400m地点）

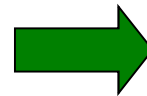
改修前



改修後



事業着手時（改修前）



改修後



写真② 万年橋より下流の様子



■現況写真

改修前



写真③ 万年橋から上流の様子



改修後 (写真右側は改修中)



写真④ 鎌田川大橋下流の状況 (改修前)



写真⑤ 平成12年9月浸水状況



4.年度別事業費内訳表（変更計画の内容）

年度	変更事業費 (千円)	事業概要	進捗率 (%)
H 2	420,000	測量試験 用地補償1式	1.4
H 3	679,000	測量試験 用地補償1式	3.6
H 4	710,000	堤内水路L=712m 用地補償1式	6.0
H 5	660,000	堤内水路L=397.5m 用地補償1式	8.1
H 6	710,000	掘削、護岸工L=126m 用地補償1式	10.5
H 7	810,000	築堤工L=620m 樋管1基 サリウグ下部工2基 堤内水路L=80m	13.1
H 8	1,045,000	築堤工L=415m 樋管1基 堤内水路L=61.36m 橋梁工1橋	16.6
H 9	999,000	築堤工L=320m 堤内水路L=110m 樋管ゲ-ト製作据付1基 護岸L=24.8m	19.8
H10	1,986,000	用地補償1式 橋梁工1橋	26.4
H11	1,300,000	護岸工L=91.2m 築堤工L=20.5m 堤内水路L=97m サリウグ上部工・橋脚1基	30.7
H12	1,000,000	築堤工L=45m 護岸工L=108m	33.9
H13	1,030,000	築堤工L=585m 掘削・護岸工L=483m 樋管1基 堤内水路L=67.1m	37.3
H14	1,550,000	築堤工L=200m 掘削・護岸工L=600m 樋管翼壁1基 付替道路L=330.6m 橋梁工（鳴子橋）	42.4
H15	852,000	掘削・護岸工L=175m 樋管翼壁1基 他	45.2
H16	660,000	築堤工L=90.2m 付替道路L=259m	47.4
H17	570,000	築堤工L=340m 付替道路L=370m	49.3
H18	320,000	旧堤撤去、護岸工L=21.8m（今川橋下流）	50.3
H19	130,000	東花輪川護岸L=250m 築堤工L=289m 旧橋台撤去、護岸工L=21.8m（今川橋下流）	50.8
H20	598,000	築堤工L=75.3m 護岸工L=120.5m 万年橋付近L型水路L=66m JR橋 用地補償1式 他	52.7
H21	497,000	護岸工L=138m JR橋 用地補償1式 測量試験他	54.4
H22	1,196,000	護岸工L=110m JR橋	58.3
H23	680,000	護岸工L=110m JR橋	60.5
H24	911,000	護岸工L=60m JR橋 東花輪川樋門	63.5
H25	904,000	築堤工L=150m JR橋	66.5
H26	837,000	築堤工L=150m JR橋	69.3
H27	543,000	JR橋	71.0
H28	932,000	JR橋	74.1
H29	1,402,000	JR橋	78.7
H30	1,087,000	築堤工L=530m 護岸工L=430m 床止工（3.8k地点） 橋梁工（神明橋下部工1基）	82.3
H31	1,546,000	築堤工L=325m 護岸工L=325m 橋梁工（神明橋下部工1基、上部工）	87.4
R 2	1,100,000	築堤工L=135m 護岸工L=580m 床止工（4.675k地点） 4.9k樋管1基	91.0
R 3	780,000	護岸工L=170m 4.5k樋管1基 4.8k樋管1基 用地補償1式	93.6
R 4	730,000	護岸工L=405m 床止工（山王川2基） 床止工（神明川） 用地補償1式	96.0
R 5	570,000	護岸工L=255m 山王川樋門 用地補償1式	97.8
R 6	270,000	神明川樋門 用地補償1式	98.7
R 7	185,000	茨川樋門 用地補償1式	99.3
R 8	200,000	流川水門 用地補償1式	100.0
合計	30,399,000		